

# OFFICE BANK Value

---

三菱UFJ銀行

『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』『せるふバンク』からの

## 移行手順書

当マニュアルは、『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』『せるふバンク』から『OFFICE BANK Value』に移行されたお客様用のマニュアルです。

# CONTENTS

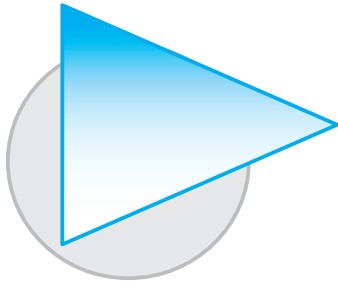
## 目次

<b>第 1 部 移行するための作業</b>	<b>1</b>
注意点	2
作業手順	4
各作業の詳細説明	6
<b>第 2 部 移行できないマスタの再設定</b>	<b>10</b>
作業手順	11
各作業の詳細説明	12
<b>第 3 部 『海外送金（仕向送金）』をご利用の場合</b>	<b>17</b>
作業手順	18
各作業の詳細説明	19

# 第 1 部

## 移行するための作業

注意点	2
作業手順	4
各作業の詳細説明	6



## 注意点

### ● 事前に必要となる契約・申込

あらかじめ、以下の契約・申込が完了している必要があります。

#### ■ (株)NTT データとの VALUX の契約

詳細は、(株)NTT データにお問い合わせください。

#### ■ 三菱UFJ銀行への BizSTATION「全銀・ANSER 接続サービス」の申込

詳細は、三菱UFJ銀行にお問い合わせください。

また、三菱UFJ銀行以外の口座もご利用の場合は、各口座の EB 申込書／案内書をお手元にご用意ください。

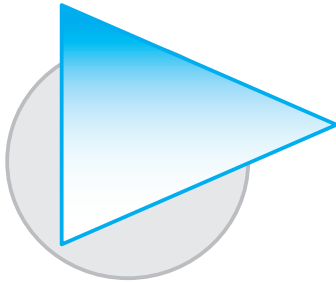
### ● 『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』『せるふバンク』から 移行できるマスタ

各製品における各サービスの [ マスタ登録 (処理) ] メニューに登録されている以下のマスタを『OFFICE BANK Value』に移行できます。

サービス	マスタ
給与／賞与振込 総合振込	会社 (依頼人)
	社員
	受取人 (振込先)
	グルーピング情報 (グループ)
	手数料／基準値 (振込手数料) ※『せるふバンク』のグループ支店を除く
地方税納付	特別徴収者 (会社)
	納付税額 ※『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』の市町村コード登録 (市町村情報) を除く (『OFFICE BANK Value』に市町村辞書があるため)

サービス	マスタ
海外（仕向）送金	依頼人（会社） ※『U-LINE Xtra Ver.1』の外貨引落口座を除く
	受取人
	グルーピング情報（グループ）
	送金目的
	幣種 ※『U-LINE Xtra Ver.2』の幣種を除く （『OFFICE BANK Value』に幣種情報があるため）
口座振替	委託者（会社）
	預金者（引落先）
	グルーピング情報（グループ）

上記マスタを登録していない場合は、5 ページの **6** の作業は必要ありません。



## 作業手順

### ● 『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』『せるふバンク』での作業

1

< 『せるふバンク』で振込手数料のグループ支店を登録している場合 >

総合振込の振込手数料を印刷する

▶▶▶ 6 ページ参照



2

< 『せるふバンク』で ANSER-SPC の振込先を登録している場合 >

ANSER-SPC の振込先をファイルに出力する

▶▶▶ 6 ページ参照



3

< 『U-LINE Xtra Ver.1』で海外送金をご利用で、  
依頼人情報を登録している場合 >

海外送金の依頼人情報を印刷する

▶▶▶ 7 ページ参照



4

< 2 ページに記載のマスタを登録している場合 >

バックアップを作成する

▶▶▶ 7 ページ参照

#### 複数のデータドライブ（領域）を移行する場合

移行するデータドライブ（領域）ごとに **2** ~ **4** の作業を繰り返します。

以下のメニューで、データドライブ（領域）を切り替えて作業してください。

○ 『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』の場合

[データドライブ選択]メニュー

○ 『せるふバンク』の場合

[システム]-[機能]-[データ領域管理]-[データ領域選択]メニュー

## ● 『OFFICE BANK Value』での作業

5

『OFFICE BANK Value』をセットアップする

▶▶▶ 別冊「導入マニュアル」の「第1部 導入編」-「第3章 セットアップ」参照



6

< 2ページに記載のマスタを登録している場合 >

三菱UFJ銀行FBソフトからのマスタコンバートツールを実行する

▶▶▶ 8ページ参照



7

『OFFICE BANK Value』を起動し、利用者を登録する

▶▶▶ 別冊「導入マニュアル」の「第1部 導入編」-「第4章 導入設定」  
-「導入処理」-「利用者登録」参照



8

< 2ページに記載のマスタを登録していない場合 >

データ領域を作成する

▶▶▶ 別冊「導入マニュアル」の「第1部 導入編」-「第4章 導入設定」  
-「導入処理」-「データ領域の作成」参照



9

VALUXの証明書を発行する

▶▶▶ 別冊「導入マニュアル」の「第1部 導入編」-「第4章 導入設定」  
-「証明書発行・更新」参照



10

『OFFICE BANK Value』へ移行できないマスタを再設定する

▶▶▶ 10ページ参照



11

< 海外送金（仕向送金）をご利用の場合 >

必要な設定を行う

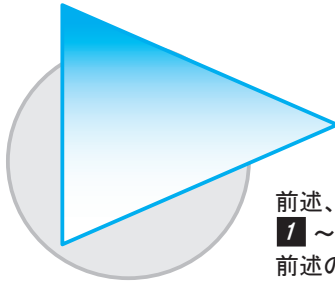
▶▶▶ 17ページ参照



12

『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』『せるふバンク』

からの変更点を確認する ▶▶▶ 9ページ参照



## 各作業の詳細説明

前述、4～5ページの作業手順の中で記載されている作業のうち、**1**～**4**、**6**、**12**の作業について、内容別に詳細な手順を説明します。前述の作業手順とあわせてご確認ください。

### 1 総合振込の振込手数料を印刷する

＜『せるふバンク』で振込手数料のグループ支店を登録している場合＞

『せるふバンク』の総合振込で登録している振込手数料を印刷します。

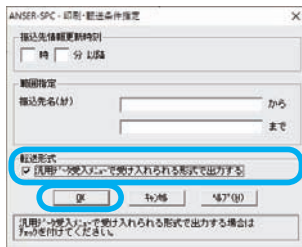
1. [基本]-[総合振込]-[マスタ登録]-[振込手数料登録]メニューを選択します。
2. F2 [印刷]を押します。
3. [印刷]画面が表示されますので、[印刷]ボタンをクリックします。  
「振込手数料一覧表」が印刷されます。
4. F12[閉じる]を押し、メニューを閉じます。

### 2 ANSER-SPC の振込先をファイルに出力する

＜『せるふバンク』でANSER-SPCの振込先を登録している場合＞

『せるふバンク』のANSER-SPCで登録している振込先をファイルに出力します。

1. [基本]-[ANSER-SPC]-[マスタ登録]-[振込先情報登録]メニューを選択します。
2. F2 [印刷等]を押します。
3. [印刷・転送条件指定]画面が表示されますので、転送形式の「汎用データ受入メニューで受け入れられる形式で出力する」にチェックを付けて [OK] ボタンをクリックします。



4. [印刷・転送]画面が表示されますので、[転送]ボタンをクリックします。
5. [転送条件指定]画面が表示されます。  
「出力形式」と「出力先」を指定して [実行] ボタンをクリックすると、指定した出力先にファイルが出力されます。



「カンマ区切」を選択してください。

6. F12[閉じる]を押し、メニューを閉じます。



### 3 海外送金の依頼人情報を印刷する

＜『U-LINE Xtra Ver.1』で海外送金をご利用で、依頼人情報を登録している場合＞

『U-LINE Xtra Ver.1』の海外送金で登録している依頼人情報を印刷します。

1. [取引受付サービス]-[海外送金]-[依頼人情報登録]メニューを選択します。
2. F2 [印刷]を押します。
3. [印刷]画面が表示されますので、[印刷]ボタンをクリックします。  
「依頼人マスター一覧表 (海外送金)」が印刷されます。
4. F10[閉じる]を押し、メニューを閉じます。

### 4 バックアップを作成する

＜2ページに記載のマスタを登録している場合＞

『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』『せるふバンク』のデータドライブ（領域）をバックアップします。

※メディア（媒体）にバックアップを作成する場合は、1つのメディアに作成してください。  
（複数のメディア（媒体）にバックアップを作成しないようにお願いいたします。）

1. ○『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』の場合  
[システム管理]-[システム管理]-[バックアップ作成]メニューを選択します。  
○『せるふバンク』の場合  
[システム]-[随時処理]-[データコピー処理]メニューを選択します。
2. [バックアップ作成（データコピー処理）]画面が表示されます。

①「全選択（辞書ファイル以外）」を選択します。

② [参照...] ボタンをクリックし、コピー先を指定します。

③『U-LINE Xtra Ver.2』の場合「修復モード」を選択します。

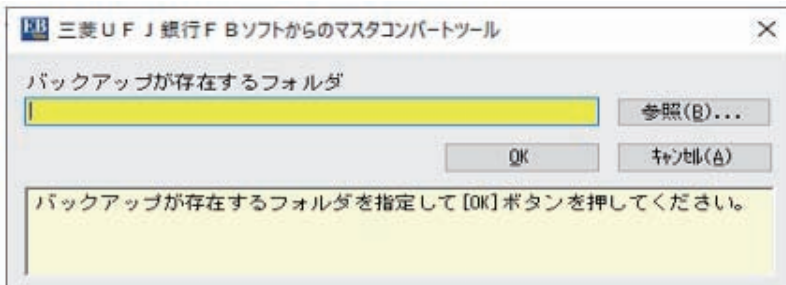
3. 何度か確認のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックして進めます。  
終了のメッセージが表示されたら、バックアップは完了です。

## 6 三菱UFJ銀行FBソフトからの マスタコンバートツールを実行する

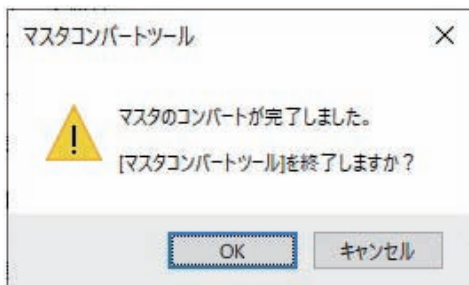
< 2ページに記載のマスタを登録している場合 >

『OFFICE BANK Value』に、2ページに記載の『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』『せるふバンク』のマスタをコンバートします。

1. 7ページの**4**で作成したバックアップデータを、『OFFICE BANK Value』がセットアップされているコンピュータにコピーします。
2. プログラムディスク内の「ObcTools」フォルダをダブルクリックします。
3. フォルダ内の「MufgSoftMasterConverter」をダブルクリックします。
4. [三菱UFJ銀行FBソフトからのマスタコンバートツール]画面が表示されます。  
[参照] ボタンをクリックし、バックアップデータを指定して [OK] ボタンをクリックします。



5. 何度か確認のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。  
以下のメッセージで [OK] ボタンをクリックすると、ツールが終了します。



複数のデータドライブ（領域）のマスタをコンバートする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックし、「4.」～「5.」の手順を繰り返します。

## 12 『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』『せるふバンク』 からの変更点を確認する

『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』『せるふバンク』から操作や機能に関して大きく変更した内容は、「『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』『せるふバンク』との機能差一覧」でご確認いただけます。

「奉行 Net サービス」の [製品ツールダウンロード] サイトから「『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』との機能差一覧」または「『せるふバンク』との機能差一覧」をダウンロードしてご確認ください。

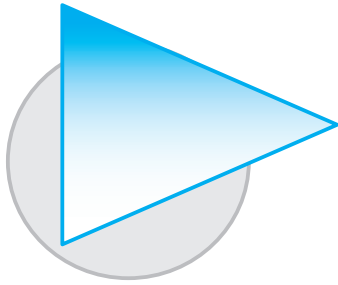
[製品ツールダウンロード] サイト : <https://www.obcnet.jp/docdl/>

※ [製品ツールダウンロード] サイトには、『OFFICE BANK Value』の登録番号およびユーザー登録している電話番号でログインしてください。

## 第2部

# 移行できないマスタの再設定

作業手順	11
各作業の詳細説明	12



## 作業手順

---

1

< 全銀サービス（総合振込・入出金明細など）をご利用の場合 >

全銀サービス（総合振込・入出金明細など）の接続設定を行う

▶▶▶ 12 ページ参照



2

< 『せるふバンク』で振込手数料のグループ支店を登録している場合 >

振込手数料のグループ支店の設定を行う

▶▶▶ 13 ページ参照



3

< 『せるふバンク』で ANSER-SPC サービスをご利用の場合 >

ANSER サービスの接続設定を行う

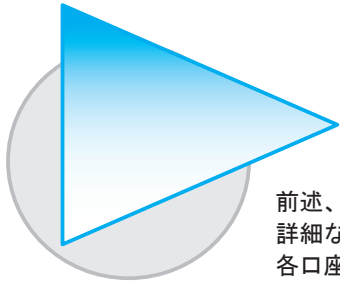
▶▶▶ 15 ページ参照

### 複数のデータドライブ（領域）を移行する場合

移行するデータドライブ（領域）ごとに **1** ~ **3** の作業を繰り返します。

以下のメニューで、データドライブ（領域）を切り替えて作業してください。

[各種管理]-[機能]-[データ領域管理]-[データ領域選択]メニュー



## 各作業の詳細説明

前述、11 ページの作業手順の中で記載されている作業について、内容別に詳細な手順を説明します。

各口座の EB 申込書／案内書を見ながら設定してください。

### 1 全銀サービス（総合振込・入出金明細など）

#### の接続設定を行う

##### < 全銀サービス（総合振込・入出金明細など）をご利用の場合 >

振込データを送信したり入出金明細を受信したりする際に必要となる金融機関の情報を登録します。

例えば「〇〇銀行」で給与／賞与振込、「△△銀行」で入出金明細をご利用の場合は、以下の手順で「〇〇銀行」と「△△銀行」を登録します。

1. [各種管理]-[環境設定]-[通信環境設定]-[接続先銀行登録]メニューを選択します。
2. [接続先銀行登録]画面が表示されますので、必要事項を入力して[登録]ボタンをクリックします。
3. 確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックすると、登録されます。  
※必須項目が入力されていなかった場合、項目がオレンジ色で表示されます。  
入力してから再度登録してください。
4. 複数の接続先銀行情報を登録する場合は、「2.」～「3.」の手順を繰り返します。  
終了する場合は F12[閉じる]を押し、メニューを閉じます。

##### < 送信サービス（総合振込など）をご利用の場合 >

金融機関に振込データを送信する際に必要となる契約情報をサービスごとに登録します。

例えば「〇〇銀行」で総合振込と地方税納付、「△△銀行」で給与／賞与振込をご利用の場合は、以下の手順で「〇〇銀行」の総合振込と地方税納付の契約情報、「△△銀行」の給与／賞与振込の契約情報を登録します。

1. [各種管理]-[環境設定]-[通信環境設定]-[送信契約情報設定]メニューを選択します。
2. [送信契約情報設定]画面が表示されますので、必要事項を入力して[登録]ボタンをクリックします。
3. 確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックすると登録されます。  
※必須項目が入力されていなかった場合、項目がオレンジ色で表示されます。  
入力してから再度登録してください。
4. 複数の送信契約情報を登録する場合は、「2.」～「3.」の手順を繰り返します。  
終了する場合は F12[閉じる]を押し、メニューを閉じます。

##### < 受信サービス（入出金明細など）をご利用の場合 >

金融機関からデータを受信する際に必要となる契約情報をサービスごとに登録します。

例えば「〇〇銀行」で入出金明細、「△△銀行」で振込入金明細を受信している場合は、以下の手順で「〇〇銀行」の入出金明細の契約情報、「△△銀行」の振込入金明細の契約情報を登録します。

1. [各種管理]-[環境設定]-[通信環境設定]-[受信契約情報設定]メニューを選択します。
2. [受信契約情報設定]画面が表示されますので、必要事項を入力して[登録]ボタンをクリックします。
3. 確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックすると登録されます。  
※必須項目が入力されていなかった場合、項目がオレンジ色で表示されます。  
入力してから再度登録してください。
4. 複数の受信契約情報を登録する場合は、「2.」～「3.」の手順を繰り返します。  
終了する場合は F12[閉じる]を押し、メニューを閉じます。



6. [グループ支店情報登録]画面が表示されますので、まず「〇〇支店」を登録します。  
「〇〇支店」の支店コードを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

預込手数料登録 - グループ支店情報登録

グループ支店情報登録

支店コード 000 | 検索(🔍)...

支店名 〇〇支店 | 追加(+) |

支店コード	支店名 (カナ)	支店名 (漢字)

利用開始日を指定する

年 月 日

戻る 削除(🗑) 実行説明(📖) 実行記録(📄)

支店コードを入力してください。【検索】 → Spaceキー

7. 「〇〇支店」がリストに表示されます。  
続けて同様に「△△支店」を登録します。

預込手数料登録 - グループ支店情報登録

グループ支店情報登録

支店コード | 検索(🔍)...

支店名 | 追加(+) |

支店コード	支店名 (カナ)	支店名 (漢字)
000	〇〇支店	〇〇支店
000	△△支店	△△支店

利用開始日を指定する

年 月 日

戻る 削除(🗑) 実行説明(📖) 実行記録(📄)

支店コードを入力してください。【検索】 → Spaceキー

8. 「〇〇支店」「△△支店」の登録が完了したら [OK] ボタンをクリックします。

預込手数料登録 - グループ支店情報登録

グループ支店情報登録

支店コード | 検索(🔍)...

支店名 | 追加(+) |

支店コード	支店名 (カナ)	支店名 (漢字)
000	〇〇支店	〇〇支店
000	△△支店	△△支店

利用開始日を指定する

年 月 日

OK 戻る 削除(🗑) 実行説明(📖) 実行記録(📄)

支店コードを入力してください。【検索】 → Spaceキー

9. [グループ支店選択]画面が表示されますので、「〇〇支店 △△支店」が追加されたことを確認し、[閉じる] ボタンをクリックします。

預込手数料登録 - グループ支店選択

支店	支店名	利用開始日付
1	〇〇支店 △△支店	

新規(📄) 修正(🔧) 削除(🗑)

閉じる(🔒) 実行説明(📖)

【新規】ボタン、または、一覧から選択して【修正】か【削除】ボタンを押してください。

10. [振込手数料登録]画面で、[登録]ボタンをクリックして「〇〇銀行」の振込手数料情報とグループ支店情報を登録します。
11. グループ支店が登録された金融機関を複数登録している場合は、「2.」～「10.」の手順を繰り返します。  
終了する場合は F12[閉じる] を押し、メニューを閉じます。



### 3 ANSER サービスの接続設定を行う

＜『せるふバンク』で ANSER-SPC サービスをご利用の場合＞

#### ○金融機関ごとに設定する

1. [各種管理]-[環境設定]-[通信環境設定]-[ANSER 通信環境設定]メニューを選択します。
2. [ANSER 通信環境設定]画面が表示されますので、必要事項を入力して[登録]ボタンをクリックします。
3. 確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックすると、登録されます。  
※必須項目が入力されていなかった場合、項目がオレンジ色で表示されます。  
入力してから再度登録してください。
4. 複数の ANSER 通信環境設定を登録する場合は、「2.」～「3.」の手順を繰り返します。  
終了する場合は F12[閉じる]を押し、メニューを閉じます。

#### ○口座を登録する

1. [ANSER]-[マスタ登録]-[会社情報登録]メニューを選択します。
2. 新規で口座情報を登録する画面が表示されますので、必要事項を入力して[登録]ボタンをクリックします。

＜登録した取引口座に受取人情報を登録する場合＞

受取人情報を登録する

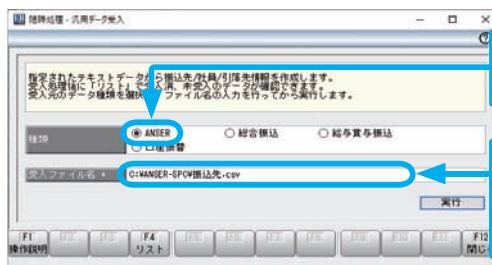
▶▶▶ 16 ページ参照

3. 確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックすると登録されます。  
※必須項目が入力されていなかった場合、項目がオレンジ色で表示されます。  
入力してから再度登録してください。
4. 複数の口座情報を登録する場合は、「2.」～「3.」の手順を繰り返します。  
終了する場合は F12[閉じる]を押し、メニューを閉じます。

#### ○振込先を登録する

6 ページの **2** で出力したファイルを受け入れます。

1. [各種管理]-[随時処理]-[汎用データ受入]メニューを選択します。
2. [汎用データ受入]画面が表示されますので、以下を設定し[実行]ボタンをクリックします。



「ANSER」を選択します。

6 ページの **2** で出力したファイルを指定します。

3. 確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックすると、登録されます。
4. [受入結果]画面が表示されますので、内容を確認して[閉じる]ボタンをクリックします。
5. 終了する場合は F12[閉じる]を押し、メニューを閉じます。

## ○受取人情報を登録する

1. [ANSER]-[マスタ登録]-[会社情報登録]メニューを選択します。
2. 新規で口座情報を登録する画面が表示されますので、F8[修正]を押します。
3. [口座選択]画面が表示されますので、受取人情報を登録する口座情報を選択して[OK]ボタンをクリックします。

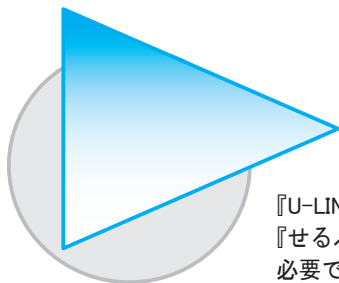
4. 登録済みの内容が表示されますので、F11[受取人]を押します。
5. [受取人番号登録]画面が表示されます。  
受取人情報を登録し、[OK]ボタンをクリックします。

6. [会社情報登録]画面に戻りますので、[登録]ボタンをクリックします。
7. 確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックすると登録されます。
8. 複数の口座情報を登録している場合は、F8[検索]を押して「3.」～「7.」の手順を繰り返します。  
終了する場合はF12[閉じる]を押し、メニューを閉じます。

## 第3部

# 『海外送金（仕向送金）』を ご利用の場合

作業手順	18
各作業の詳細説明	19



## 作業手順

---

『U-LINE Xtra Ver.1』『U-LINE Xtra Ver.2』で[取引受付サービス]-[海外送金]メニュー、  
『せるふバンク』で[外為]-[仕向送金]メニューをご利用の場合は、以下の作業が  
必要です。

**1**

[システム環境設定]メニューを設定する

▶▶▶ 19 ページ参照



**2**

利用者に「外国為替送金」の権限を設定する

▶▶▶ 20 ページ参照

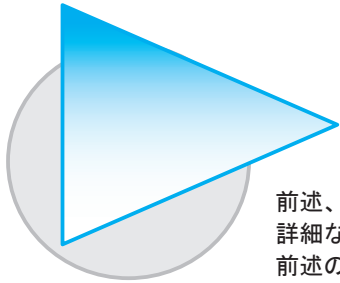


**3**

<『U-LINE Xtra Ver.1』で外貨口座を登録していた場合>

外貨口座を登録する

▶▶▶ 21 ページ参照



## 各作業の詳細説明

前述、18 ページの作業手順の中で記載されている作業について、内容別に詳細な手順を説明します。  
前述の作業手順とあわせてご確認ください。

### 1 [システム環境設定]メニューを設定する

1. [各種管理]-[環境設定]-[システム環境設定]メニューを選択します。
2. [システム環境設定]画面が表示されます。

環境設定 - システム環境設定

確定処理  
 する  しない

データ送信時の複数データ選択  
 行う  行わない

前回指定したファイル名(リス)・レコード長等  
 保持する  保持しない

サービス使用有無  
 データ照合  
 外国為替送金

ユーザー登録番号  
登録番号   
ID番号

拡張設定  
特殊設定(S)...

OK キャンセル 決定/OK

確定処理を行うかを選択してください。

① 「サービス使用有無」の  
「外国為替送金」にチェックを付けます。

② [OK] ボタンをクリックします。

3. 確認のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。

## 2 利用者に「外国為替送金」の権限を設定する

「管理者」「担当者」のどちらかに、「外国為替送金」の権限を設定します。

### ■ 「管理者」に「外国為替送金」の権限を付加する場合

1. 『OFFICE BANK Value』を起動し、管理者でログインします。
2. [各種管理]-[機能]-[利用者登録]メニューを選択します。
3. F2[管理者]を押します。
4. [権限区分]-[外国為替送金]をダブルクリックして「○」にし、右側の[権限詳細]も確認して設定します。
5. [登録] ボタンをクリックします。
6. 確認のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。
7. F12[閉じる]を押すと、メッセージが表示され、『OFFICE BANK Value』が終了します。

### ■ 「担当者」に「外国為替送金」の権限を付加する場合

1. 『OFFICE BANK Value』を起動し、管理者でログインします。
2. [各種管理]-[機能]-[利用者登録]メニューを選択します。
3. F8[修正]を押します。
4. [担当者検索]画面が表示されますので、権限を付加する利用者を選択して [OK] ボタンをクリックします。
5. [権限区分]-[外国為替送金]をダブルクリックして「○」にし、右側の[権限詳細]も確認して設定します。
6. [登録] ボタンをクリックします。
7. 確認のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。
8. 他の担当者にも権限を付加する場合は、F8[検索]を押して担当者を選択し、「5.」～「7.」の作業を行います。
9. F12[閉じる]を押し、メニューを閉じます。

### 3 外貨口座を登録する

＜『U-LINE Xtra Ver.1』で外貨口座を登録していた場合＞

7ページの3で印刷した「依頼人マスター一覧表（海外送金）」について、「(外貨)預金種目」「口座番号」が出力されている口座がある場合は、以下の作業が必要です。

1. [一括伝送]-[外国為替送金]-[マスタ登録]-[会社情報登録]メニューを選択します。
2. F8[修正]を押します。
3. [会社選択]画面が表示されますので、外貨口座を設定する会社情報を選択して[OK]ボタンをクリックします。
4. 「引落口座」欄の下にある[追加]ボタンをクリックします。
5. [引落口座入力]画面が表示されますので、「幣種」「預金種目」「口座番号」を入力して[OK]ボタンをクリックします。
6. 引落口座の一覧に「5.」で登録した口座が表示されます。[登録]ボタンをクリックします。
7. 確認のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。
8. 他の口座にも外貨口座を登録する場合は、F8[検索]を押して修正する会社情報を選択し、「4.」～「7.」の作業を繰り返します。
9. F12[閉じる]を押し、メニューを閉じます。

#### 複数のデータドライブ（領域）を移行する場合

移行するデータドライブ（領域）ごとに3の作業を繰り返します。

以下のメニューで、データドライブ（領域）を切り替えて作業してください。

[各種管理]-[機能]-[データ領域管理]-[データ領域選択]メニュー

---

— 禁無断転載 —

2023年 1月27日 初 版 発 行  
2023年 8月23日 第2版 発 行

著 者 株式会社オービックビジネスコンサルタント システム開発グループ  
発行所 株式会社オービックビジネスコンサルタント 出版部  
<https://www.obc.co.jp>

---



株式会社 オービックビジネスコンサルタント